



2025年4月1日

各 位

会 社 名 昭和ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長兼最高経営責任者
此下 竜矢
(コード番号 5103 スタンダード市場)
問合せ先 取締役兼最高執行責任者兼
最高財務責任者 庄司 友彦
(TEL. 04-7131-0181)

(開示事項の経過) 持分法適用関連会社Group Lease PCLに係る 上場廃止猶予期間の終了、及び同社の上場廃止に関するお知らせ

当社グループの持分法適用関連会社である Group Lease PCL (以下、GL) について、本日タイ証券取引所が上場廃止猶予期間を終了し、上場廃止とすることを公表いたしましたのでお知らせいたします。

1. 経緯

GLは、当社が2020年11月16日付「2021年3月期第2四半期決算短信発表の延期、及び2021年3月期第2四半期報告書の提出期限延長に係る承認申請書提出のお知らせ」にて公表したとおり、同社のシンガポールでの裁判の判決に係る財務諸表への影響を検討することに時間を要することとなったため、2020年第3四半期の決算発表に遅延が生じ、2022年8月4日に2020年通期決算を公表しておりました。以降の会計期間においてGLは会計監査人の選任ができなかったことから、2021年、2022年、2023年と決算発表の遅延状態が継続していたことから、上場廃止猶予期間に入っておりました。

その後、GLは2023年7月31日開催の株主総会で新会計監査法人 (HLB Audit (Thailand) Limited) を選任し、遅延していた2021年以降の決算の開示に向けて監査対応を進めておりましたが、前監査法人が表明した懸念のうち、特に各種の裁判の結果がコロナ禍の影響などによって長期化し、現在でも終了を迎えていないことを中心に、その他のいくつかの点が解消されていないために監査が終了しない状態が続いておりました。このため、本日タイ証券取引所がGLの上場廃止猶予期間終了、及び同社の上場廃止に係る公表を行ったことから、本件事実を知ることとなり本日の開示を公表するに至りました。

2. 今後の予定

GLは、タイ証券取引所の規程に従い2025年4月24日に上場廃止となる見通しではありますが、GLは上場廃止後も非上場会社として営業活動は変化なく継続いたします。上場廃止は事業の終了を意味せず、当社は重要な持分法適用関連会社としてあらゆる面において支援してまいります。

上記のように当社の持分法適用関連会社からは外れず、GLの損益の当社持分は、引き続き当社連結損益計算書の営業外損益「持分法投資損益」に含まれる見込みです。一方で今回の上場廃

止に伴い当社連結貸借対照表上の GL 株式の評価額（2024 年 12 月末の関係会社株式簿価 12 億円）については再考の必要があると考えておりますが現時点で当社が保有する GL 株式の評価額の検討は未了であることからその影響額は不明です。今後本件について公表すべき事項が生じた場合には速やかに公表させていただきます。投資家、及び株主の皆様にはご心配をおかけいたしますが、何卒ご理解いただけますよう宜しくお願い申し上げます。

（ご参考）

Group Lease PCL の概要

① 名称	Group Lease PCL
② 所在地	63 SOI 1, THETSABANNIMITAI ROAD, LADYAO, CHATUCHAK Bangkok
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役CEO 石神 理貴
④ 事業内容	オートバイローンを中心とするファイナンス事業
⑤ 資本金	762, 769, 079タイバーツ（日本円で約35億46百万円）
⑥設立年月日	1986年5月6日
⑦大株主および持株比率（2024年12月31日現在）	Engine Holdings Asia Pte.Ltd.（26.39%） SIX SIS LTD（12.18%） Thai NVDR Company Limited（10.33%）
⑧上場会社と当該会社との関係	
資本関係	当社連結子会社である株式会社ウェッジホールディングスの100%連結子会社であるEngine Holdings Asia Pte.Ltd.を通じて33.8%出資し、NVDRを除外した議決権割合では37.69%を保有しております。なお、Engine Holdings Asia Pte.Ltd.は信託口に預け入れているGL株式と合計して515,566,227株を保有しており、持株比率は33.8%となっております。
人的関係	当社代表取締役社長の此下竜矢が当該会社の取締役を兼務しております。
取引関係	記載すべき事項はありません。

※未監査のため経営成績は記載していません。

以 上